

博物館で 夜の音楽会

27fri.

本館正面特設ステージ	17:30	オープニング／ジュスカ・グランペール
東洋館内ステージ	18:15	中しまりん 限定200名 ※東洋館演奏会付きチケットをお持ちの方のみご覧いただけます。
法隆寺宝物館ステージ	19:15	ジュスカ・グランペール ゲスト 保科利伸
本館正面特設ステージ	20:15	吉田兄弟

28sat.

本館正面特設ステージ	17:30	オープニング／ジュスカ・グランペール
東洋館内ステージ	18:15	伍芳(ウー・ファン) 限定200名 ※東洋館演奏会付きチケットをお持ちの方のみご覧いただけます。
法隆寺宝物館ステージ	19:15	DEPAPEPE
本館正面特設ステージ	20:15	元ちとせ

燈火による
空間演出

27.28とも博物館敷地一帯を
燈火で彩ります

空間演出

赤膚焼 武田高明

TOHAKU
茶館による
日本文化体験

フード
サービス
キッチンカーなど

展示室内に
BGM

2023.10.27fri./28sat.

START 17:00-21:30
(最終入館は21:00)

会場 東京国立博物館

夜間開館入館料 一般 ¥2,000 大学生 ¥1,000

200名限定・東洋館演奏会付き夜間開館入館料

一般 ¥3,000 大学生 ¥2,000

※当日チケット販売 16:30~(21:30閉館)

※夜間開館へのご入場は17:00~となります。

お問合せ先／東京国立博物館ウェブサイト <https://www.tnm.jp/>
詳細については、展示・催し物>催し物>コンサート>博物館で夜の音楽会をご確認ください。

ジュスカ・グランペール Jusqu'à Grand-Père

ギター高井博章とヴァイオリンひろせまことによるアコースティックデュオグループ名はフランス語で「おじさんになるまで」。洋・邦とわず様々なジャンルが融合した独自の音楽で、幅広い年齢層から」支持を受ける。映画・TV・ラジオなどのメディアでも活躍劇場・ライブハウスにとどまらず、寺社仏閣・ミュージアム・ギャラリーなどをライブ会場として活動。



GUEST



和笛奏者 保科利伸

和太鼓ユニット、打藝衆'傀'主宰。和笛コンテンポラリーバンド、音伽屋主宰。宮城県出身の和楽器奏者。幼少の頃より地元の祭礼の笛、太鼓に触れられる環境で育つ。その後、ロックに傾倒し、バンドと伝統芸能での活動を平行し、双方の音楽から影響を受けた独自の楽曲で、和太鼓、和笛での演奏活動を行う。伝統芸能、西洋音楽、双方の影響からの独自の音楽性と、独特の即興感覚には多方面から定評がある

中しまりん

富山県出身。5歳より箏を始める。Jポップのシンガーソングライターを経て、2004年、箏アーティストとしての活動をスタート。国内外での公演に多数出演。日本テレビのウェザーテーマにオリジナル曲が起用されるほか、フォークデュオゆずのアジアツアーオープニング曲に参加するなど箏=和という概念にはとらわれない新しい形での演奏を展開している。



吉田兄弟

2019年、デビュー20周年を迎えた、津軽三味線の第一人者、吉田兄弟。北海道登別市出身。ともに5歳より三味線を習い始め、1990年より津軽三味線奏者初代佐々木孝に師事。津軽三味線の全国大会で頭角を現し、1999年アルバム「いぶき」でメジャーデビュー。邦楽界では異例のヒットを記録し、現在まで15枚のアルバム他を発表。2003年の全米デビュー以降、世界各国での演奏活動や、国内外問わず様々なアーティストとのコラボレーションも積極的に行っている。2021年4月からアニメ『ましろのおと』で津軽三味線の監修を務め、エンディングテーマ曲「この夢が醒めるまで feat.吉田兄弟」も加藤ミリヤと共作、発表。世界に通用する唯一無二の津軽三味線アーティストとして、日本伝統芸能の枠を超え、幅広い活躍が期待されている。

伍芳 (ウー・ファン) 中国古箏演奏家

中国・上海生まれ。90年上海音楽学校を首席で卒業し、来日。96年に東芝EMIよりデビュー。サクソ奏者KENNY G、南こうせつ、など数々のアーティストと共演。2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行う。2015年神戸市文化奨励賞を受賞。2019年通算14枚目のアルバム「KOTOKOTO FANTASIA～箏箏夢絃～」を発売。2023年3月12日より宇治興聖寺に通じる参道「琴坂」をテーマにしたオリジナル曲「琴坂～KOTOZAKA～」を全世界へ配信。



DEPAPEPE

2002年11月徳岡慶也と三浦拓也で結成された、2人組ギターインストゥルメンタルユニット。アコースティックギター2本で、さわやかなメロディーと柔らかな音色で心象風景や喜怒哀楽といった感情、四季折々の情緒を表現する。「インストミュージックをポピュラーに!」を掲げ、さらに世代、国境も越えて勢力的に活動中!!

元ちとせ

鹿児島県奄美大島出身。2002年「ワダツミの木」でのデビュー以来、ボーカリストとしてその唯一無二の歌声と存在感を示している。2022年、デビュー20周年を迎え、14年ぶりのオリジナルアルバム『虹の麓』を発売。2023年11月にはベストアルバム『語り継ぐこと』のリマスターCD&LPがリリースされる。



武田高明 陶芸家/赤膚焼作家/燈火器空間演出プロデューサー

1989年、奈良市内奈良町エリアにて赤膚焼寧屋工房を開業 茶陶、食器、などを製作、各地で個展など 第1回水都大阪、APEC観光大臣会議空間演出 第60、70回正倉院展記念空間 ICOM京都世界遺産会議クロージング演出 他、東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館など音楽と燈火器の演出による「音燈華」を開催する。